PFI（BOT方式）	神奈川県立近代美術館特定事業《神奈川県》			
人口：約914万人				
■概要 ・公立美術館の整備事業としては初めての PFI 事業。学芸業務は引き続き県が実施。附帯事業として、葉山館の駐車場、喫茶・レストラン、ミュージアムショップの運営を義務付けている。				
■事業実施の経緯 ・神奈川県立近代美術館における不足する機能について、鎌倉館（本館及び別館）と連携する「葉山館（新館）」を建設するにあたり、PFI 手法の導入の決定以前から事業実施についての検討が進められていた。 ・施設や運営の具体的なコンセプトは事前に策定されており、また、施設の実施設計まで完了した時点で PFI 手法の導入が決められたため、事業者選定段階における要求水準書は公共の意向を反映した具体的な内容となっている。				
■PPP/PFI手法導入のポイント ・運営業務については、美術館の業務の切り分けを行い、どの業務を公共が行うことが適切であるかが検討され、必ずしも公共が行う必要のないと考えられた業務について民間の業務範囲とすることの可否が検討された。その結果、民間の業務範囲は維持管理業務が中心となり、展示の企画・作品収集・教育普及等の運営業務は公共が行うこととなった。 ・運営業務に民間の意見も反映できるよう、官民の運営協議会で運営内容を協議することも可能となっている。				
《事業データ》				
施設規模	［敷地面積］ 鎌倉館別館：4,937㎡、葉山館：14,971㎡、（鎌倉館本館：4,243㎡）＊ ［延床面積］ 鎌倉館別館：1,599㎡、葉山館：7,111㎡、（鎌倉館本館：2,435㎡）＊ ＊（鎌倉館本館は、平成27年度末に美術館活動を終了し閉館。）			
	・葉山館（展示室、収蔵庫、美術図書館、書庫、講堂、館長室、事務室、学芸員室、喫茶レストラン、ミュージアムショップ等） ・鎌倉館別館（展示室、収蔵庫、事務室） ・鎌倉館本館（展示室、彫刻室、喫茶室）＊ ＊（鎌倉館本館は、平成27年度末に美術館活動を終了し閉館。）			
事業方式	PFI（BOT方式）			
事業類型	サービス購入型 （レストラン、ミュージアムショップ、駐車場は独立採算型）			
事業期間	平成13年7月～平成45年3月（鎌倉館本館は平成28年3月まで）（約32年） （設計・建設：約1年9ヶ月／維持管理・運営:30年）			
官民の役割分担	**【公共の業務】** ・基本設計、実施設計、学芸業務、展覧会の企画及び運営、広報活動 **【民間事業者の業務】** ・施設整備業務［対象：葉山館］（建設、工事監理、VE実施に伴う設計変更　等） ・維持管理業務（保守管理、清掃、植栽、警備入館者受付・展示作品監視、環境管理） ・美術館支援業務（新館喫茶・レストラン運営、新館ミュージアムショップ運営、新館駐車場管理運営、美術情報システム整備及び運用支援） ・備品等整備業務［対象：葉山館］（新館備品整備、美術作品等移転、新館サイン作成） ・施設賃貸業務			
	〈業務分担のポイント〉 ・学芸業務は専門性や継続性・人材育成の観点から、引き続き公共が行う。			
事業費	約125億円（落札金額）			
VFM	特定事業選定時	6.7％	事業者選定時	28.3％
事業者 ◎は代表企業	◎伊藤忠商事（株）、戸田建設（株）、（株）ハリマビステム◆、センチュリー・リーシングシステム（株）、（株）ホテルオークラエンタープライズ			

◆は地元企業		
応募グループ	8グループ	
スケジュール	平成12年7月	実施方針公表
	平成12年9月	特定事業の選定
	平成12年11月	入札公告
	平成13年4月	落札者決定
	平成13年7月	事業契約の締結
	平成15年10月	供用開始
活用した制度等	―	

■PPP/PFI 手法導入の効果

・性能発注により、民間事業者のノウハウを用いた部材の使用が行われた。附帯事業としてのレストランやショップについては、民間事業者の提案により、有名百貨店や有名ホテルとの提携が可能となり、質の高いサービスが提供されることとなった。葉山の海を一望にできるレストランは、来館者の人気を集めている。

・美術館では、展示品や作品の保存は非常に重要であり、雨漏り等の防止のため、施設に修繕が必要とされる場合には早急に対応することが求められているが、従来の公共施設では、本来修繕するべき状態となっても年度予算の制約により、適切な修繕が実施できない場合もあった。BOT方式の場合、選定事業者が施設を所有しその修繕も行うこととすることにより、事業期間中の建物の修繕費用をあらかじめサービスの対価として平準化して支出することが可能となり、民間事業者の有するノウハウを活用した、迅速な修繕対応や予防修繕を行うことが可能となった。

(出所)神奈川県資料

■参考URL

・(神奈川県HP) http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f6573/p19069.html